

県内の患者数

	今週	前週		今週	前週
インフルエンザ	↓ 1	5	百日咳	↑ 3	0
RSウイルス感染症	→ 0	0	ヘルパンギーナ	↓ 200	209
咽頭結膜熱	↓ 12	28	流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	↑ 9	7
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	↑ 93	84	急性出血性結膜炎	→ 0	0
感染性胃腸炎	↓ 254	317	流行性角結膜炎(はやり目)	↑ 15	12
水痘	↑ 91	39	細菌性髄膜炎	↓ 0	2
手足口病	↓ 92	99	無菌性髄膜炎	↑ 2	0
伝染性紅斑(りんご病)	→ 1	1	マイコプラズマ肺炎	↓ 0	3
突発性発しん	↓ 49	53	クラミジア肺炎	→ 0	0
			感染性胃腸炎(ロタウイルス)	→ 0	0

報告が多い感染症

- 感染性胃腸炎
- ヘルパンギーナ
- A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

大きな流行が発生又は継続しつつある地域

ヘルパンギーナ : 菊池、宇城

手足口病 : 有明

水痘 : 山鹿

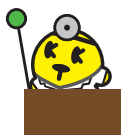
◆◆◆保健所別発生状況(インフルエンザ・小児科・眼科・基幹定点)◆◆◆

保健所名	インフルエンザ	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	
熊本市保健所			2	33	34	11	21	1	20		39	6		15		2				
山鹿保健所			1	2	22	14			3		5		*	*						
菊池保健所			2	23	49	17	11		6	1	69	1								
阿蘇保健所					7		1						*	*						
御船保健所				1			1						*	*						
八代保健所			1	3	15	8	7		3		11									
水俣保健所			1	1	2	5	3		2		1		*	*						
人吉保健所	1			7	18	9	9		1		16		*	*						
有明保健所			1	7	68	14	24		7		10	2								
宇城保健所			1	10	30	5	6		3		32		*	*						
天草保健所			3	6	9	8	9		4	2	17									
計	1		12	93	254	91	92	1	49	3	200	9	0	15	0	2	0	0	0	0

◆◆◆年齢別発生状況(インフルエンザ・小児科・眼科・基幹定点)◆◆◆

インフルエンザ定点	合計	0~5カ月	6~11カ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10~14	15~19	20~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70~79	80歳以上	
インフルエンザ	1												1									
小児科定点年齢	合計	0~5カ月	6~11カ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10~14	15~19	20歳以上							
RSウイルス感染症	0																					
咽頭結膜熱	12		1	4	1	1	2	3														
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	93			1	4	11	8	15	16	16	5	8	7		2							
感染性胃腸炎	254	6	16	37	38	24	21	16	15	10	6	12	38	2	13							
水痘	91	1	8	24	15	18	10	10	3	2												
手足口病	92		8	29	17	13	11	4	4	3	1	1	1									
伝染性紅斑	1										1											
突発性発しん	49	1	20	26	2																	
百日咳	3														3							
ヘルパンギーナ	200	3	22	54	39	35	18	13	4	3	5	1	3									
流行性耳下腺炎	9			1		1		3		1		2	1									
眼科定点年齢区分	合計	0~5カ月	6~11カ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10~14	15~19	20~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70歳以上		
急性出血性結膜炎	0																					
流行性角結膜炎	15				1					1			2		3	1	1	2	1	3		
基幹定点年齢区分	合計	0歳	1~4	5~9	10~14	15~19	20~24	25~29	30~34	35~39	40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	70歳以上					
細菌性髄膜炎	0																					
無菌性髄膜炎	2								1		1											
マイコプラズマ肺炎	0																					
クラミジア肺炎	0																					
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0																					

水痘の予防接種を受けましょう



今週是水痘の報告が9件ありました。先週の報告数と比べて2倍以上に増えています。地域別に見ると、山鹿において定点あたりの報告数が警報レベルに達しています。水痘は、水痘帯状疱疹ウイルスに初めて感染することによって起こります。例年、冬から初夏にかけて発生が多くみられ、患者さんのほとんどは9歳以下のお子さんです。水痘は誰でもかかるありふれた病気だと思われがちですが、一部に肺炎や無菌性髄膜炎、脳炎などの中枢神経合併症といった重篤な合併症が起こる可能性があります。また、免疫機能が低下している方が水痘にかかると、命に関わる場合がありますので十分な注意が必要です。水痘は予防接種で予防可能な病気です。10月1日から水痘ワクチンが定期接種となり、無料で受けられるようになります。定期接種の対象者の方々は確実に接種を行い、水痘を予防するように努めましょう。

**感染経路** 飛沫感染、接触感染や麻しんと同じように空気感染もあります。

**症状** 感染後、約2週間の潜伏期を経て、かゆみを伴う発疹が全身に出現します。発疹は次第に水疱となり最終的に痂皮化します。また38度前後の発熱が2~3日間続きます。一部に皮膚の二次性細菌感染、脱水、肺炎、無菌性髄膜炎や脳炎などの中枢神経合併症といった重篤な合併症があります。

**予防法** 患者さんとの接触を避けること、予防接種があります。水痘ワクチンは10月1日から定期接種化され、対象者年齢および標準的な接種期間は以下のとおりになる予定です。  
○対象年齢(予定): 生後12月から生後36月に至るまでにある者  
○標準的な接種期間(予定)  
初回接種: 生後12月から生後15月に至るまで  
追加接種: 初回接種終了後、6月から12月に至る前の間隔において1回行う。  
※経過措置として、生後36月から生後60月に至るまでの間にある者を対象とし、1回接種します。ただし、平成26年度限りです。  
※既に水痘に罹患したことがある者は接種対象外となります。接種の際には、お住まいの市町村やかかりつけの先生にご相談ください。



KKT医療ナビ! Dr. テレビたん

KKT 医療ナビ! Dr. テレビたん

<http://www.dr-tvtan.jp/>

情報提供: 熊本県健康福祉部 健康危機管理課